

大正十五年十二月四日 決議 十二月四日執行

書記官長  

議長 

書記官長 

副議長 

武井顧問官病氣危篤ニ付特別敘位ノ儀

申牒ノ件

案

樞密顧問官武井守正病氣危篤ニ
陥リ候處同人儀明治元年行政官ニ出仕シ爾來民部省
大政官内務省農商務省ノ諸官ニ歷任シ終ニ現官ニ任セ

樞密院

ラシテ今日ニ及リ其ノ間多年貴族院議員トシテ議政ノ班ニ
列シ傍ラ層々特殊會社設立ノ事ニ與リ博覽會美術展覽
會等ノ事務ニ執掌シタルコト一再ニ止マラス前後數十年ノ
久シキ亘リ國家及公共ノ要務ニ膺リテ愈々勞勩カラズ殊ニ
近年至高詢謀ノ重任ヲ荷ヒ功績顯著ナルニ付此ノ際格別
ヲ以テ特別敘位ノ儀御詮議相成度此段及申
牒候也

大正十五年十二月四日

議長

内閣總理大臣宛

徑出毎月俸
少ニ付議費
ト雖シト内務
ノ申出ニ對シ
ニテ得ズ本俸
ノ之也
十二月四日